

Press Release

令和 6 (2024) 年 10 月 28 日

イギリスで活躍する下津町出身の陶芸家、岩本 幾久子氏が文化奨励賞を受賞**令和 6 年度海南市文化表彰式を執り行います**

海南市（市長：神出 政巳）は、海南市役所において、令和 6 年度海南市文化表彰式を執り行い、下津町出身でイギリス（ロンドン）を拠点に活動する陶芸家、岩本 幾久子氏に、文化奨励賞を贈呈します。

文化表彰は、文化賞、文化功労賞、文化奨励賞の 3 部門で構成され、文化の向上発展に特に顕著な功績を残した方に贈られます。今回、岩本氏が受賞した文化奨励賞は、優れた文化の創造又は普及活動を続け、市民の文化向上に寄与している方に贈られる賞です。

開催概要

日時：令和 6 年 11 月 1 日（金） 場所：海南市役所 3 階会議室（3A・3B）

受賞者：岩本 幾久子 部門：陶芸

岩本 幾久子 氏

帝塚山短期大学工芸美術史コース及び専攻科にて陶芸を学び、イギリスのカンバーウェル芸術大学陶芸専攻を卒業後、英国王立芸術大学院セラミック&ガラス科を修了し、以降、ロンドンを拠点に活動する陶芸家です。ミクロや自然をテーマとした目に見えない世界を、スリップキャストイング（注）技法※を用いて表現することを得意としています。また、「視覚障がい者にも、作品の触覚を楽しんでもらいたい」との思いから、棘やドットなど触感が特徴的な作品も数多く手がけ、代表作には、海洋汚染に苦しむ魚を、刺々しい鱗と空洞の目で表現した作品や、古道具を再利用したアンティーク作品などがあり、陶芸を通じて、環境問題の提起や、SDGs の普及にも貢献しています。

令和 5 年には、故郷下津町において個展開催、母校で講演を行うなど、本市における芸術・文化の振興にも貢献し、今後もグローバルで幅広い活躍が期待されています。

※スリップキャストイング技法：原型を囲む鑄込み型をつくり、その中に液体粘土を流し、固まった粘土に装飾を加えて完成させる技法。

主な受賞歴など

岩本氏の個性的な作品はイギリスで数々の賞を受賞し、2019 年には、現代工芸の賞として有名なヤングマスターズ陶芸賞を受賞しました。作品は、芸術やデザインを専門にしたイギリスのヴィクトリア・アンド・アルバート博物館のコレクションに加えられ、海外からも注目を集めています。

- 1993 年 女流陶芸新人賞
- 1995 年 女流陶芸文部大臣奨励賞
- 1995 年 朝日陶芸展 奨励賞
- 2005 年 文化庁 新進芸術家海外研修制度受理
- 2006 年 Future Foundation インクルーシブデザイン賞
- 2008 年 Crafts Council ディベロプメント賞
- 2009 年 Ceramic Art London イノベーション賞
- 2013 年 サーチギャラリーCollect 展 英国王立美術院 サマーエキシビション
- 2014 年 タッチストーン・ロッチデイル A Common Ground 展
- 2016 年 マンチェスター美術館 現在日本デザイン展
- 2019 年 ヤングマスターズ 陶芸賞

▼岩本幾久子氏と作品の数々



本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南市総務課（担当：大野）

〒640-1166

和歌山県海南市次ヶ谷 8 0

TEL : 073-483-8400

リリース配信元

海南市総務部シティプロモーション課

〒642-8501 和歌山県海南市南赤坂 11

TEL : 073-483-8408 FAX : 073-482-0099

E-mail: cp@city.kainan.lg.jp